

2012 年度事業報告書

NPO 法人 市民ネットすいた

I 事業期間

2012 年 4 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日まで

II 事業の成果

本年度は、吹田市立市民公益活動センター（2012 年 9 月、千里ニュータウンプラザ 6 階に開設）の指定管理者として、初年度の効果的な管理運営を実現するために組織体制・施設などを準備するとともに、センターの認知度を高める活動をはじめ、事業計画書に記載の事業をほぼすべて実施した。初年度としての事業成果が達成できたと考える。

III 事業の実施状況

1. 市民公益活動に関する情報提供・広報を支援する事業

① ホームページの運営（2012 年 4 月～2013 年 3 月）

当法人のホームページを通じて、市民公益活動支援・促進の立場から、市民公益活動に関する情報収集を行い、当法人の情報とともに各種情報を発信した。

② 広報紙の発行（2012 年 4 月～2013 年 3 月）

市民公益活動に関する情報や当法人の活動を吹田市内で活動する市民公益活動団体や市民、事業者、行政に伝えるために、CNS ニュースを 3 カ月毎に 4 回発行（No. 3～6）し、公共施設や市民公益活動団体などを通じて、広く市民に配布した。（発行部数：1,000 部）

2. 市民公益活動拠点施設を管理運営する事業

① 吹田市立市民公益活動センターの管理運営（指定管理者）（2012 年 8 月～2013 年 3 月）

2012 年 4 月、吹田市から吹田市立市民公益活動センターの指定管理者候補に採用され、5 月から毎月定期的に市と打ち合わせを行って開設の準備を進め、8 月に指定管理者となり施設の効果的な管理運営を行った。（詳細は「2012 年度吹田市立市民公益活動センター事業報告」参照）

② 他市の市民活動支援センターとの交流

- ・第 5 回北摂地域市民活動支援センター交流会に参加（2012 年 12 月 2 日、とよなか国際交流センターにて）

北摂 7 市の市民活動支援センターを運営している NPO が一堂に会し、中間支援組織が直面している重要課題について情報交換などをした。当法人から役員 2 人が参加。

- ・KNN（関西 NPO 支援センターネットワーク）研究会に参加

第 21 回研究会（2012 年 7 月 27 日、川西市市民活動センターにて）

「市民事務局かわにし」のあゆみ・現状・最近の取組みの紹介。当法人から役員 3 人が参加。

第 22 回研究会（2013 年 3 月 1 日、吹田市立市民公益活動センターにて）

吹田市における市民公益活動促進施策の経緯、当法人のあゆみ、市民公益活動センターの2012年度事業計画概要について紹介した。当法人から提案したテーマ「地域課題解決においての中間支援のあり方」についてグループ討議を行った。当法人から役員10人およびセンター職員2人が参加。

3. 市民公益活動の促進のための社会的な環境の整備を行う事業

①プロボノボードフェアに参加（2012年10月12日）

平成24年度大阪府「新しい公共」NPO基盤整備事業の「プロボノマッチングプロジェクト」の一つとして実施された「プロボノボードフェア」に、プロボノ受入可能・希望団体として参加。弁護士などプロボノ希望者7人と面談でき、その中からセンターの事業企画につながる成果があった。

②シンポジウム「Let's Start Pro Bono!!」に参加（2012年12月3日）

大阪市立大学大学院創造都市研究科主催のシンポジウムにパネラーとして参加。創造都市研究科、他のパネラーおよび参加者との関係づくりに役立った。

③シンポジウム「ここまで来た、プロボノ活動～実践報告と連携による促進の可能性の検討」に参加（2013年2月18日）

大阪市立大学大学院創造都市研究科主催のシンポジウムにパネラーとして参加。

④第7回「大阪商工信金社会福祉賞」の推薦

社会貢献活動に取り組んでいる団体及びプロジェクトに贈られる「大阪商工信金社会福祉賞」の推薦団体になり、3団体を推薦し2団体が受賞した。

IV 社員総会の開催

2012年6月10日（日）、2012年社員総会を開催し、2011年度の事業報告書（案）、収支計算書（案）、定款変更、2012年度の事業計画書（案）、活動予算書（案）、任期満了に伴う役員改選について審議した結果、可決承認された。出席者は、社員50名のうち委任状出席者を含めて31名であった。

V 理事会運営

定例理事会をつぎのとおり開催し、事業の企画・実施体制・結果報告などPDCAサイクルを回し、確実に事業が実施できる運営を進めた。

2012年度

第1回理事会	4月13日
第2回理事会	5月10日
第3回理事会	6月7日
第4回理事会	7月19日
第5回理事会	8月2日
第6回理事会	9月6日
第7回理事会	10月4日

第 8 回理事会	11 月 15 日
第 9 回理事会	12 月 18 日
第 10 回理事会	1 月 17 日
第 11 回理事会	2 月 21 日
第 12 回理事会	3 月 21 日

2012 年度吹田市立市民公益活動センター事業報告書

NPO 法人 市民ネットすいた

1. 市民公益活動拠点施設を管理運営する事業

① センター職員としての能力向上対策

[内 容] 業務： センター開設準備期から施設管理に向けて、大阪府内の市民公益活動の 5 か所の支援センターを訪問し、ノウハウをセンター運営に活かした。

事業： 個々の職員の相談対応力・コーディネート力を向上し担当できる相談等の案件の幅をできるだけ広げるために、相談対応検討会を開催した。また、「JVCC ボランティアコーディネーター研修」（開催地：愛知県）に参加し、研修内容を他の職員に報告した。

[実施日時] 2012 年 8 月～2013 年 3 月

[事業の対象者] センター職員

② センターの存在・機能の周知の徹底

[内 容] 施設利用促進のために施設の存在と機能を広く知ってもらった。開設前後に集中的な広報を以下のように行い、市民に施設を知ってもらうことに努めた。

- ア) 市民公益活動団体に対しては、「ボランティアグループ・NPO ガイドブック」掲載団体に施設案内パンフレットと登録案内を直接送付した。
- イ) 地縁団体・サークル活動団体へは、市の担当部門や他施設と連携して知らせた。
- ウ) 館内の他施設や、市民活動の拠点機能・支援機能がある市内の機関へは対面で開設を報告し、施設案内パンフレットの設置を依頼した。
- エ) 「市報」掲載をはじめ、「もよおしいろいろ」、「シティライフ」、「FM 千里」など既存のメディアも利用した。
- オ) 内覧会（9 月 3 日）の開催や施設の愛称を公募することなどで利用対象者の関心を高め、親しみを持ってもらうよう努めた。

[実施日時] 2012 年 8 月～2013 年 3 月

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、市民、事業者、行政

③ センター内施設の使用許可業務

[内 容] センター内の会議室、貸事務所スペース、メールボックス、倉庫、物品棚、印刷機などの使用の許可を行い、利用料を徴収した。

[実施日時] 2012 年 8 月～2013 年 3 月

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、市民、事業者、行政

2. 市民公益活動に関する相談事業

① 市民公益活動に関する相談受付・対応の充実

[内 容] 市民公益活動団体の運営に関する問題、様々な世代・状況の市民の市民公益活動に参加したいという希望、ボランティアや市民公益活動団体による支援を求める声、市民公益活動に貢献したいという事業者の希望など、様々な内容の相談等を行った。電話、FAX、Eメールでの相談等も受け付けることを周知し、税務・会計・労務・NPO法人などの専門的な相談については、施設側からテーマを設定し相談日を設けて利用を呼びかけた。

[実施日時] 2012年9月～2013年3月

相談受付……開館時間内随時。

相談対応……窓口で対応可能なものは随時。それ以外の相談等は、対応者と日時を調整して対応した。

活動希望の相談：窓口で随時対応するほか、講座・研修事業として小規模の市民公益活動入門講座を月2回開催し、終了後個別相談に対応した。また、講座・研修事業のNPO・ボランティアグループデビュー講座と連動して、活動を希望する市民と団体の調整を行い、活動体験につなげた。

専門相談：税務・会計・労務など有資格者による相談日

①11月27日②12月20日③1月20日に予約制で設定。

NPO法人相談：窓口で随時対応するほか、講座・研修事業として小規模な入門講座を3回（①10月27日②12月4日③2月19日）開催し、終了後個別相談に対応した。（隔月1回）

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、市民、事業者

3. 市民公益活動に関する情報提供・広報を支援する事業

① ウェブサイト

[内 容] 主なコンテンツ……開設前の準備期間から、施設利用案内、事業案内、イベントカレンダー、施設運営に関する情報公開のコンテンツの作成を行い、11月に開設した。

[実施日時] 2012年8月～2013年3月

② ニュースレター

[内 容] 発行部数……2,000部

発行頻度……2回（11、3月）

主な記事……4面構成で、1面は当センターの事業報告、2、3面は市民公益活動団体の座談会などの企画や「市民公益活動を支える中間支援の役割」について研究者へ執筆依頼をした。4面は当施設で行われる講座・イベント等の案内、当施設以外（浜屋敷、吹田市社会福祉協

議会、夢つながり未来館)で行われる講座・イベント、などの情報を掲載した。

配布先……………登録団体、当施設利用者、市役所の関連部門、市内の公共施設、市外の市民活動センター・中間支援組織など

[実施日時] 2012年10月～2013年3月

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、市民、事業者、行政

③「吹田市ボランティアグループ・NPOガイドブック」の発行

[内 容] 従来市が発行してきた「ボランティアグループ・NPOガイドブック」を継承して冊子形式で作成した。ウェブサイトには、担当課のHPをリンクし、センターHPからも団体情報を閲覧できるようにした。

利用者や掲載団体の意見も聞き、掲載項目や分量を見直して、活動に参加する時に役立つ情報（豆知識）や市民公益活動団体に便利な情報も追加掲載した。

[実施日時] 2012年12月～2013年3月

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、市民、事業者、行政

4. 市民公益活動に関する講座・研修事業

① 一般市民、活動を始めたい人を対象とした講座・研修

[内 容] 市民が市民公益活動に対する理解、認識を深め、活動に参加する初めの一歩となる講座を開催する。

実施講座……………ア) 市民公益活動入門講座(13回) 9月1回、10月以降毎月2回

「自分に合ったボランティア活動を見つけませんか？」という呼びかけで、内部講師が少人数の受講者を対象に市民公益活動の基本的なことを解説し、終了後、個別相談に対応する中で具体的な活動につないだ。

イ) NPO・ボランティアグループデビュー講座(1回) 3月9日

市民公益活動スタートのきっかけとして、簡単なレクチャーのあと、実際に活動を体験してもらう講座。今年度は市民公益活動入門講座と合体して、講座から活動までの一連の流れで実施した。

ウ) 地域活動デビュー講座(1回) 2月2日

転入者や独身者、リタイア層など、これまで比較的地縁団体になじみのない層を対象に、自治会など地縁をベースにした佐竹台サロンに訪問した。

[実施日時] 2012年9月～2013年3月

[事業の対象者] 市民

② NPO 法人を知りたい人・団体を対象とした講座・研修

[内 容] NPO 法人制度について知ってもらい、市民公益活動団体の創設や市民公益活動団体の法人化に役立ててもらおう。

実施講座……NPO 法人入門講座（3 回）10 月 27 日、12 月 4 日、2 月 19 日

内部講師が少人数の受講者を対象に NPO とは何か、NPO 法人とは何かを伝え、市民公益活動に組織で取り組むにあたって考えるポイント、法人化検討のポイントなどを解説した。終了後には、具体的な個別相談に対応した。

[実施日時] 2012 年 10 月～2013 年 2 月

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、市民

③ 市民公益活動団体を対象とした講座・研修

[内 容] 市民公益活動団体のマネジメント力などの強化や、活動に役立つスキルの向上に向けて、専門家を講師に招いた専門講座を実施した。

実施講座……ア) 会計、税務に関する講座（1 回）12 月 8 日

専門家を講師に、記帳、決算処理、NPO 法人会計基準、税務などの内容で開催した。

イ) 団体情報の発信に関する講座（1 回）12 月 1 日

「だれにでもできる 2 色 3 色印刷講座」

多色刷り印刷により訴求力をアップしたチラシづくりや会報作成を学ぶ講座を開催した。

ウ) 財源の確保に関する講座（1 回）3 月 28 日

「市民公益活動に生かせる補助金・助成金講座」

吹田市の補助金や他の助成金獲得のコツを、実際の申請書を教材に参加型で学ぶ講座を開催した。

エ) NPO・ボランティアグループ運営講座（1 回）2 月 23 日

「個人情報保護がよくわかる！講座～市民公益活動における個人情報保護の留意点～」

個人情報保護法・個人情報保護条例の背景および実務上の個人情報取扱いの注意点を事例を交えて、参加者に分かりやすく伝える講座を開催した。

オ) 地域コミュニティ運営講座

市の都合により、今年度は開催しなかった。

[実施日時] 2012 年 9 月～2013 年 3 月

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体

5. 市民公益活動団体相互および市民・事業者・行政・地域社会等との交流・連携を促進する事業

① 市民公益活動のフェスタ

ア) 内覧会

[内 容] 吹田市立市民公益活動センターオープン前日の9月3日に内覧会を開催し、215名が来場した。会議室や印刷室、貸事務室、貸ロッカー、貸物品棚などの各部屋の利用案内やボランティアグループによる演奏、分野別交流会、テーマカフェを行い、絵画や各団体のパネル展示やチラシを設置した。

[実施日時] 2012年9月3日

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、行政、企業、事業者、大学、市民など

イ) かえっこバザール

[内 容] 子育て世代など比較的若い世代が市民公益活動を知る、または参画する機会として捉え、企画・運営をボランティア、市民公益活動団体などが参画した実行委員会方式で実施した。プレイベントを2回(2013年1月26日、2月17日)行い、本番(3月23日)では700名を超える来場者を迎えた。

連携先は、地域の高齢倶楽部やNPO団体、ボランティアグループ、大学のボランティアサークルなど多岐にわたった。また、他のプラザ館内施設(4施設)とも協働、連携を図り、千里ニュータウンプラザ自体の周知を図ることに努めた。

[実施日時] 2013年1月～3月

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、行政、大学、市民など

① 分野別団体交流会(2回)

[内 容] 福祉、環境、まちづくり、子ども育成など分野別に団体の交流会を実施し、互いの活動を知り合うと同時に直面する共通課題について話し合い、自団体の活動へのヒントを得たり、他団体と連携して事業を行ったりするきっかけにしよう交流会を開催した。

子育て支援団体交流会では子育てに関する講演会とセットで行い、国際交流団体交流会では(財)吹田市国際交流協会と共催で行った。

[実施日時] ・子育て支援団体 2013年1月13日

・国際交流団体 2013年3月16日

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体

② 市民協働マッチング会(2回)

[内 容] 特定の社会課題を提示して関心のある市民公益活動団体や機関・事業者などが集まり、シーズ(提供できます)とニーズ(提供してください)を出し合い、マッチングの機会にし、分野やセクターを超えた連携を生む場として取り組む事業。

今年度は、成年後見制度の啓発と普及に取り組む、NPO、弁護士、事業者との

連携に向けた意見交換会と、復興支援すいた市民会議主催の「東日本大震災復興支援チャリティ in さんくす夢広場」のプログラムの一つとして開催した。

[実施日時] ・成年後見 2012年12月12日

・東日本大震災復興支援チャリティ 2013年3月10日

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、行政、企業、市民

③ 市民公益活動団体見学会→現場で学ぶ団体運営学習会 に事業名変更 (1回)

[内 容] 見学受け入れが可能な市民公益活動団体を集め、「見学受け入れ可能」リストを作成、ウェブサイトなどで公開した。また、市内外を問わず適切な団体に見学受け入れの交渉をし、市内では未実施の活動を含めて、市民や団体が先駆者の経験と活動の現場を直接見聞きできる機会をつくった。

[実施場所] NPO 法人ここ

[実施日時] 2013年3月15日

[事業の対象者] 吹田市内で活動する市民公益活動団体、市民

④ テーマカフェ (4回)

[内 容] 個人の思いを核にした連携や組織化のきっかけができるように、特定のテーマで自由に語り合える「カフェ」を開催し、関心のある人たちが集まる場を提供した。

[実施日時] ・2012年9月13日「市民と行政との協働について」

・2012年10月31日「ドキドキ地域デビュー～PTA活動って大変なの?～」

・2012年11月27日「社会人でもボランティアしたい! いまどきのボランティアスタイルについて」

・2012年12月25日「自閉症児・者の余暇活動支援について」

[事業の対象者] 市民

⑤ 「このゆびとまれ」の会 (1回)

[内 容] 市民公益活動でやりたいことが具体的にある個人、なにかやってみたい個人が集まり、やりたいことがある人たちが「こんなことをやりたい」と発表し、意見交換する。この発表と意見交換を通じて、新たな市民公益活動を生み出すきっかけを作る。今年度は「千里でやってみたいこと」として、千里市民フォーラムと共催で実施した。

[実施日時] 2013年3月10日

[事業の対象者] 市民

⑥ 東日本大震災と原発事故により吹田市内に避難された方からの相談窓口開設

[内 容] 東日本大震災と原発事故により吹田市内に避難された方々の生活支援を目的として、避難者からの生活に関わるあらゆる相談に対応する体制を、吹田市総務部危

機管理室、復興支援すいた市民会議と構築し、広報した。復興支援すいた市民会議に参加し、このセンターで復興支援につながる情報を収集し、避難者に提供するよう努めた。

[実施日時] 2012年9月～2013年3月

[事業の対象者] 東日本大震災と原発事故により吹田市に避難された方、市民公益活動団体、行政、企業、市民

6. 市民公益活動の促進のための社会的な環境の整備を行う事業

① ボランティアグループ・NPO 実態調査

[内 容] 市内のボランティアグループ・NPO を対象に活動や組織の実態について調査し、団体の実態を量的に把握して、課題を抽出し、報告書を発行した。回答団体には報告書の抜粋版を送付する。報告書は関連機関に送付するほか希望者には無料（送料有料）で頒布し、ウェブサイトからは無料配布する。

[実施日時] 2012年11月～2013年3月

[事業の対象者] 吹田市内で活動するボランティアグループ・NPO

2012年度 事業別活動計算書

NPO法人市民ネットすいた

2012年4月1日から2013年3月31日まで

(単位:円)

科目	事業区分	自主事業	指定管理	事業計	管理	合計	備考
I 経常収益							
1. 受取会費							
正会員受取会費				0	126,000	126,000	3,000×42名
賛助会員受取会費				0	22,000	22,000	1,000×2口、10,000×2口
受取会費計			0	0	148,000	148,000	
2. 受取寄付金							
受取寄付金				0		0	
受取寄付金計	0	0	0	0	0	0	
3. 受取助成金等							
受取補助金				0		0	
受取助成金等計	0	0	0	0	0	0	
4. 事業収益							
自主事業収益	5,000		5,000			5,000	
受託事業収益		16,703,125	16,703,125			16,703,125	指定管理者受託料16,500,000円
事業収益計	5,000	16,703,125	16,708,125	0		16,708,125	
5. その他収益							
受取利息		327	327	207		534	
雑収入			0			0	
その他収益計	0	327	327	207		534	
経常収益計	5,000	16,703,452	16,708,452	148,207		16,856,659	
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当		10,992,030	10,992,030			10,992,030	
通勤手当		295,990	295,990			295,990	
法定福利費		1,288,065	1,288,065			1,288,065	
福利厚生費		80,950	80,950			80,950	
人件費計	0	12,657,035	12,657,035	0		12,657,035	
(2) その他経費							
業務委託費		0	0			0	
諸謝金		295,000	295,000			295,000	[ボランティア・NPO団体がドブック、ボランティア・NPO実態調査報告書、使用許可申請書等
印刷製本費	4,330	550,483	554,813	2,290		557,103	
会議費	11,100	0	11,100			11,100	
旅費交通費		112,210	112,210			112,210	
通信運搬費	12,080	303,712	315,792	4,760		320,552	
消耗品費	11,304	1,432,879	1,444,183	7,864		1,452,047	
備品費		438,745	438,745			438,745	ノートパソコン2台、プロジェクター、スクリーン、ビデオカメラ他
修繕費		0	0			0	
地代家賃			0			0	
賃借料		132,380	132,380	68,500		200,880	センター事務ブース、コピー機レンタル
減価償却費			0			0	
保険料		6,080	6,080			6,080	
諸会費	12,500		12,500			12,500	
租税公課		184,366	184,366	41		184,407	法人税等
研修費		97,615	97,615			97,615	
支払手数料		15,024	15,024	4,500		19,524	
雑費		100,260	100,260			100,260	求人広告、コピー機カウント料他
その他経費計	51,314	3,668,754	3,720,068	87,955		3,808,023	
経常費用計	51,314	16,325,789	16,377,103	87,955		16,465,058	
当期経常増減額	△ 46,314	377,663	331,349	60,252		391,601	
III 経常外収益							
1. 雑益				0		0	
経常外収益計	0	0	0	0		0	
IV 経常外費用							
1. 雑損失				0		0	
経常外費用計	0	0	0	0		0	
当期正味財産増減額	△ 46,314	377,663	331,349	60,252		391,601	
前期繰越正味財産額	0	0	0	51,933		51,933	
次期繰越正味財産額	△ 46,314	377,663	331,349	112,185		443,534	

※当該年度は、その他の事業は実施していません。

貸借対照表

2013年3月31日現在

NPO法人市民ネットすいた

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	176,541		
預金	2,743,078		
立替金	3,850		
仮払金	63,713		
流動資産合計		2,987,182	
資産合計			2,987,182
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	57,441		
未払費用	2,486,207		
流動負債合計		2,543,648	
負債合計			2,543,648
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		51,933	
当期正味財産増減額		391,601	
正味財産合計			443,534
負債及び正味財産合計			2,987,182

財産目録

2013年3月31日現在

NPO法人市民ネットすいた

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現預金			
手許現金	176,541		
りそな銀行	2,743,078		
立替金			
センター職員	3,850		
仮払金			
労働保険料	63,713		
流動資産合計		2,987,182	
資産合計			2,987,182
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金			
源泉所得税	36,041		
社会保険料	21,400		
未払費用			
3月分給与	1,507,320		
3月分社会保険料	149,967		
法人税等	184,300		
その他	644,620		
流動負債合計		2,543,648	
負債合計			2,543,648
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		51,933	
当期正味財産増減額		391,601	
正味財産合計			443,534